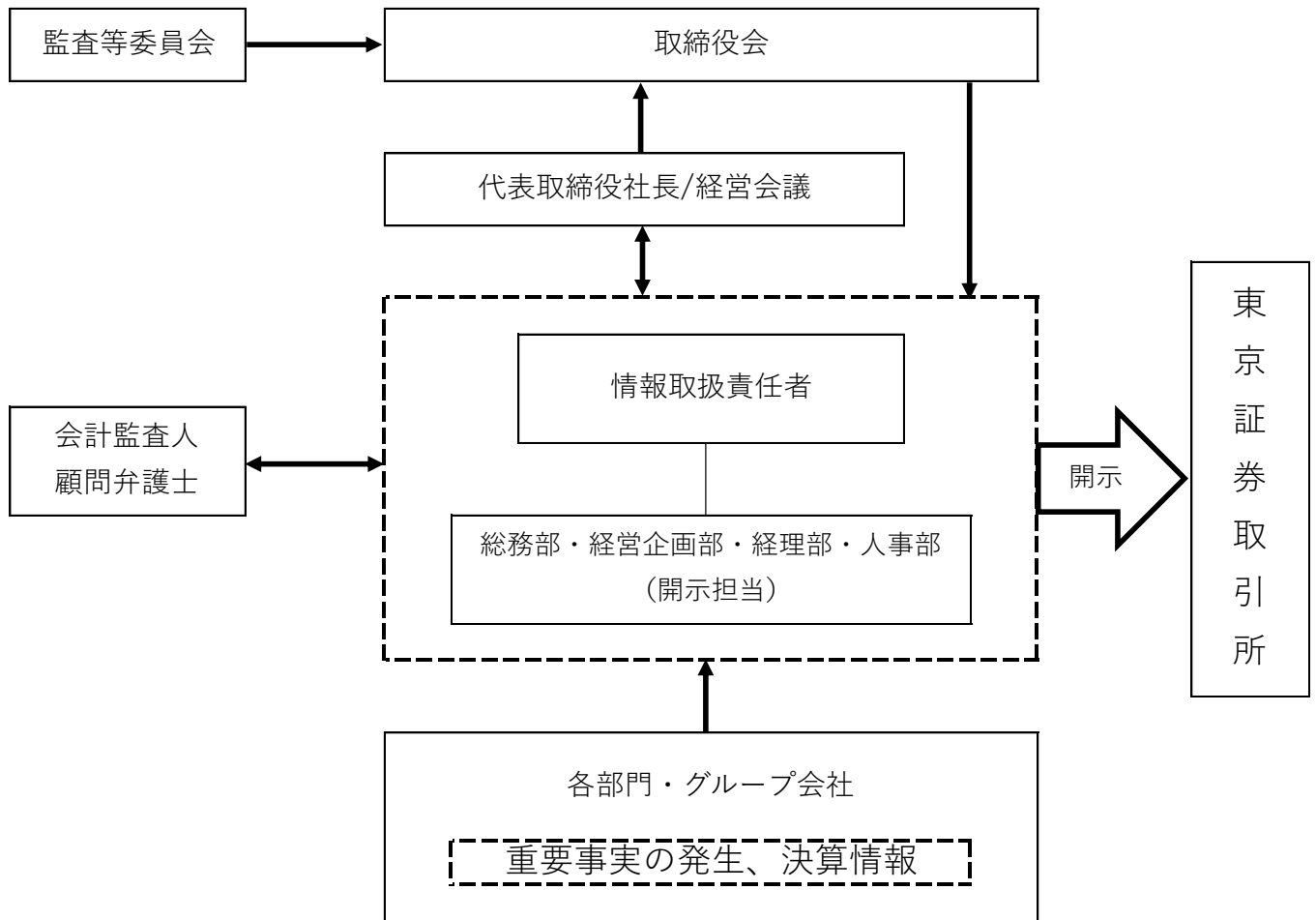


【適時開示体制の概要】



- ① 決定事実に関する情報は、各部門が資料を作成し、開示担当部署を経て取締役会の承認を受け開示する。
- ② 発生事実に関する情報は、開示担当部署から担当役員、代表取締役へ報告し承認を受け開示する。
- ③ 決算情報は、経営企画部・経理部が資料を作成し、開示担当部署を経て取締役会の承認を受け開示する。